

神戸老眼大学会設立経緯

神戸老眼大学会は、昭和36年5月に神戸市が開校した「第1回神戸市老眼大学」の修了生が母体となり、神戸市教育委員会の仲立ちのもとに会員の会費制で運営することで設立されました。

老人の豊かな経験に新知識を加え時代に即応した健康的でかつ意欲的な生活に資するというこ
とで、昭和36年10月5日に発足いたしました。

神戸老眼大学会は60歳以上の市民で参加資格を神戸老眼大学の修了生とすることで開設されま
したが、修了生に限らず、市民でかつ60歳以上で「教養を身に見つける」「社会活動に参加」
「生きがいを創造する」という目的に、共鳴されて参加される人も入会できるように緩和され
ました。

創設時から、趣味を生かすサークル活動、バス旅行、教養を身に着けるための例会、日ごろの
練習成果を発表する新年祝賀会・文化祭、高齢者を祝う会の敬老記念会等を現在も継続して運営
しています。